

# 清友

No.178

2024年6月

(2024年6月4日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



八幡平・ドラゴンアイ



自民NO!

小池NO!

都知事選挙は6月20日告示、7月7日投票の日程で行われます。都知事選の結果が国政の転換点になったこともあり、日本にとって重要な選挙です。

## 自分ファースト＝小池

都知事選の第一の課題は、小池都政を継続させるか否かです。小池知事は、8年前「7つのゼロ」を公約に掲げました。どれ一つとしてゼロは実現できていませんが、今は「ゼロ」にふれなくなりました。

「都民ファーストの視点」を標榜していますが、都民の声

は聴かず、大規模開発を進める「経済界ファースト」です。典型が神宮外苑再開発です。

唯一の成果は、給食無償化支援や高校授業料無償化ですが、都民の運動の成果をかすめ取ったにすぎず、都民の教育費全体の負担からみれば、不十分です。8年間の小池都政は成果なし、自分が目立つことばかり追及する「自分ファースト」だっただけです。

## 自民党の補完物＝小池

その政治姿勢も大いに問題です。小池知事は、8年前「反

自民」の姿勢を掲げて当選しましたが、最近では、自民へせっせと助け舟を出しています。時の権力者にすり寄って渡り歩いてきた人らしく、「機を見るに敏」なのでしょう。

関東大震災朝鮮人被害者への追悼取り止めなど、右翼的姿勢だけは鮮明にしています。

## 「戦争反対」の都知事を

日本を「戦争する国」に向わせようとしている岸田政権は、自民党の「裏金疑惑」に端を発した政治不信により青息吐息、衆議院3補選だけでなく首長や各級議員選挙で自民の退潮が加速しています。

「第2自民」の性格を明確にした維新が、立憲野党に敵対する可能性はありますが、政治を変える大きなチャンス到来と言っていると思います。

新たな都知事に期待することとは、第一に都民の生活を守る姿勢です。そして、「自民党政治」を終らせる姿勢です。「戦争させない」「日米軍事同盟反対」の立ち位置を明確にした都知事の誕生は、日本の政治構造を大きく変えるでしょう。

# 6月14日、第16回定期総会開催 19年以來5年ぶりに懇親会実施

ご案内を差上げているように、第16回定期総会を6月14日（金）に開催します。

## 運動のあり方の議論を

議案は①活動方針、②会計予算、③旅費支給基準改正です。ウクライナで、パレスチナで戦争が続く、岸田政権はアメリカの言いなりになって「戦争する国」へ突き進んでいます。数々の悪法が成立し、日本の民主主義は危機を迎えています。こうした状況下、私たちは何をすればいいか、総会での議論が期待されます。

## 定期総会の案内

- 日時 6月14日（金）  
10時00分開場  
10時15分開会
- 会場 清掃会館地下ホール
- 懇親会 12時30分開始  
（総会終了後）
- ※会費は1,000円
- 出欠 「参加連絡兼委任状」提出してください。

## 今年は懇親会を行います

この5年間、コロナの影響で総会後の懇親会を見合わせていました。5年ぶりに清掃会館での懇親会を行います。いっぱい飲んでいっぱい食べて、旧交を温める機会にしてください。みなさんの参加を心からお待ちしています。



第12回定期総会懇親会の模様（2019年6月14日）

# 第5回幹事会

第16回定期総会の運営と  
議案、秋の学習交流会、  
日帰り親睦ツアー、秋の  
フィールドワーク等検討

5月20日に第5回幹事会・専門部会を開催し、①第16回定期総会運営と議案、②秋の学習交流会、③日帰り親睦ツアー、④秋のフィールドワーク実施構想を検討しました。

## 第16回定期総会の運営方法

総会の進め方、来賓の取扱いや役員の任務分担、懇親会の飲みものと食べもの、その他、総会準備の細々したこと決めました。

また、総会議案も確認し、三役の構想も内定しました。

## 学習交流会は9月中旬開催

秋の学習交流会のテーマは、『社会保障制度』の予定です。

講師は自治退事務局長の川端邦彦さんをお願いします。

また、前から都庁退会議等で問いかけされていた、他単会会員に門戸を開くことを

## 10月にフィールドワーク

検討しました。その際問題になるのは懇親会参加費用です。他単会の方が懇親会に参加する場合は、所要原価分を会費としていただくことにします。



清澄庭園 / 大泉水

秋のフィールドワークは「清澄庭園と深川江戸資料館見学、深川めし」を予定しています。

実施時期は10月です。怠りなきよう、きちんと事前リサーチをします。

## 日帰り旅行は11月実施

日帰り旅行は、「小江戸川越蔵の街めぐりと温泉」。

実施時期は11月の予定です。



川越 / 時の鐘

# 世界の清掃労働者の団結を求めて

## インドの清掃労働者リーダーを迎えてお話を聞く 〜東京清掃人権啓発推進担当者会議〜

東京清掃労組は5月20日に23年度第2回人権啓発推進担当者会議を開き、インドの清掃労働者のリーダーであるベズワダ・ウィルソンさんを招いて講演会を行いました。

### ベズワダさんと12年ぶり再会

ベズワダさんは、手作業で排泄物の処理をさせられてきた「マニユアル・スカベンジャー」のリーダーとして、差別からの解放を闘い続けて

きた方です。

東京清掃も毎年取り組んできた「インド人権スタディツアー」に参加した多田委員長や清掃・人権交流会押田会長は、12年前にインド・チェンナイでベズワダさんにお会いしマニユアル・スカベンジャーの非人間的な労働実態と闘いについてお聞きしてきました。12年ぶりの再会でした。

### 差別と死に直面する労働者



会場には各支部の担当者や本部中執、退職者会、清掃・人権交流会関係者だけでなく、インドの清掃事情に関心のある市民や大学関係者も参加して、熱気ある報告会になりました。

ました。

ベズワダさんは、パワーポイントで写真なども紹介しながら、マニユアル・スカベンジャーのひどい労働状況と危険な実態を説明し、今はその労働をもたらず「乾式トイレ」は法律で禁止されていてまだ無くない実態や、排水溝・浄化槽の清掃で多くの労働者が死んでいる状況を告発し、闘いが続いていることを訴えました。

### 国の垣根を超えた連帯へ

そして、こうした非人間的作業を変えて行くための技術や労働安全について、日本の清掃労働者からの協力がほしいこと、国の垣根を超えた清掃労働者の団結が必要であることを訴えました。この秋にもインド周辺の南アジア各国の清掃労働者を集めて会議を開く予定なので、多田委員長や押田会長に参加してほしいとの意向も示されました。

今回の講演会が、私たちの国際交流に役立っていることを実感させてくれました。(清掃・人権交流会 押田五郎)

## 社会保障審議会 5・13年金部会の論議

年金制度を論議する社会保障審議会年金部会は、4月16日の会議で年金の財政検証「オプション試算」を検討しました。(本紙前号で内容報告)

5月13日の部会では、次期年金改正検討へ向けて昨年1年論議されたもののまとめ『これまでの年金部会における主な意見』を踏まえた3回目の論議が行われました。

『これまでの…』では、①被用者保険適用拡大、②障害年金、③標準報酬月額、④遺族年金、⑤加給年金、⑥いわゆる「年収の壁」、⑦第3号被保険者制度、⑧在職老齢年金制度、⑨基礎年金拠出期間、⑩マクロ経済スライド調整期間などが論議対象になりました。

今回は、「標準モデル(片働き夫婦二人と子ども)の是非」「傷害年金」「第3号保険者」「加給年金」が論議されました。詳細は次号以降で触れますが、それぞれ、男女差別の温床などの矛盾や欠陥、問題点が多いという認識が示されました。



# 東京高裁は証人尋問を行い再審開始を！

## 狭山事件の再審を求める5・23市民集会

61年前、石川一雄さんが不当逮捕された5月23日、石川さんの無実をかちとるべく、『狭山事件の再審を求める市民集会』が開かれ、退職者会から10名参加しました。

### 証人尋問で無実を証明

えん罪であることは、既に明白です。石川さんを犯人とする最重要証拠の万年筆は、

蛍光X線分析によりインクの性状が被害者のものと一致していないこと、万年筆発見経過のおかしさも、証言や実験で明らかにされています。

脅迫状などの筆跡や、犯人のものとは異なる足跡は、石川さんのものと異なっています。

弁護団は、「11人の鑑定人証人尋問と万年筆のインク鑑定」実施を裁判所に求めています。

証人尋問をすれば、石川さんの無実は即座に証明されます。

第3次再審請求から18年、裁判長は何度も変わり、昨年12月末に家令和典裁判長が就任しました。新裁判長のもと2回目の三者協議（4・19）で、

弁護団によるプレゼンテーションが行われました。ほんの少しではあれ前進した感があります。

### 検察許すまじ

この集會前日、石川さん同様、58年も

えん罪に苦しんできた袴田巖さんの再審公判が結審しました。

91歳になった姉の袴田ひで子さんは集會に来られませんでした。『救済する会』から「最重要証拠の味噌漬け衣類は、検察側証人ですら変色すると証言しているのに、検察は死刑を求刑。ありえない、こうした検察の姿勢がえん罪を産む温床だ。9月26日に判決が下るが、無罪になると信じている。次は石川さんだ」と力強くアピールしました。

### 再審法の早期改正実現を

狭山事件や袴田事件をはじめ、数々のえん罪が引き起こされています。再審の入口は狭く、極めて長期間の闘いを強いられます。再審手続の不備を早急にたす必要があります。集會に駆けつけた国會議員から『再審法改正早期実現議員連盟』には200名を超える議員が参加しているとの報告がありました。司法制度の抜本改正に向けた突破口として、再審法改正が必要です。

## サンケン闘争弾圧尾澤裁判 露骨な労働運動 弾圧を許すな！

韓国サンケン闘争弾圧を狙った「暴行」「威力妨害」でつち上げ事件で有罪とされた尾澤孝司さんの東京高裁控訴審は、5月13日に開かれました。あろうことか、弁護団側の意見書、嘆願書、証拠・証人申請をすべて却下、たった1回で結審し閉廷しました。

労働運動への露骨な弾圧であり、断じて許せません。継続闘争を支援し、ともに闘っていききたいと思います。

司法改革は絶対必要ですね。



高裁前集會で「尾澤さんは無実」と訴える韓国サンケン闘争当該のギムウニョンさん

## 戦争への道は許さない！

て学習会を開催  
した。

## 世田谷1000人委員会5・11学習会

染さんからは

岸田内閣は、昨年来の「裏金」問題でヨタヨタでも、大軍拡・改憲にむけやりたい放題、油断ができない。

「経済安保」で民間人の思想信条・プライバシー調査の法律。地方自治法を改悪し国が地方に命令できる法整備にまで進もうとしている。

憲法改悪のための改憲条文の作成まで目論んでいる。

## 平和フォーラム

## 共同代表染さんの講演

東京清掃退職者会会員でもある染さんは、この4月平和フォーラム共同代表に就任し、名実ともに平和運動の先頭に立っている。世田谷1000人委員会では染さんをお招きし

軍拡・改憲をめぐる直近の情勢や衆議院補欠選挙などの政治情勢を中心に講演していただいた。また、平和フォーラムの成り立ちや労働組合が果たす平和運動の役割など意義深い話を聞くことができた。

地域からも軍拡・改憲  
反対の声をあげよう！

世田谷1000人委員会では、9条の会・地区労・区労連などとともにウクライナ・パレスチナでの軍事侵攻反対の街宣や、平和・区民の命と暮らしを守るピースバレードなどとりくんできた。

今回は、東京清掃本部からも案内文を發文していただき、区外の現役支部・退職者会の他、区内労組・市民をはじめ30名以上の参加。

今後とも中央の『平和フォーラム』のとりくみとともに、地域から平和の取り組みを強めていこう！

(森 遵記)



5月25日、イスラエルのガザ地区ジェノサイドを止めようと、イスラエル大使館前とアメリカ大使館前で緊急行動が取り組まれ、800人が参加。イスラエル大使館前は日テレ通りから一步も入れず、アメ大ははるか先でした。

主催者は「この種の行動に効果があるかわからないが、何もしなければ虐殺を認めることになる。声を上げよう」と訴え、「イスラエルこそテロ国家、アメリカは支援するな」などの発言がありました。



イスラエルの暴虐を糾弾するとともに、ウクライナへのロシアの侵略、日本の軍拡・改憲にも反対し反戦平和のとりくみの前進を訴えました。(森 遵記)

5・25パレスチナ・ガザの  
虐殺やめろ！世田谷街宣行動

世田谷9条の会、1000人地区労、区労連、立憲、共産委員会、めぐせた市民連合、ネットなどが取り組み、50名以上の参加。

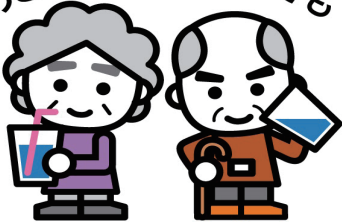
## 熱中症に注意!



帽子や日傘で  
日差しをさえぎろう



のどがかわいてなくても



水分補給を!

汗をかいたら塩分を摂ろう



エアコン、  
扇風機を  
使おう



寝る前にも  
水分補給を!



5月22日の政治資金規正法改正国会論議開始を控え、5月の「総がかり19日行動」は約千人が参加し行われ、「裏金疑惑徹底追及! 自民党政治を終わりに」の声を上げました。

## 裏金疑惑徹底追及! 自民党政治を終わりに

主催者挨拶で高田健さんは「衆議院3選挙区補選は、立憲民主党候補が当選した。市民と野党の共闘の成果だが、投票率は大きく下がった。政治不信が極まっているからだ。また、岸田憲法に対する野党の姿勢も問題がある。政権交替への気運を高める運動が重要」と指摘しました。

市民からの発言は、「沖縄戦の遺骨が埋まった土砂で辺野古埋立てを行うことは許せない」「共同親権導入の民法改正案が通った。メディアは『単独親権では子どもが親に会えなくて可哀そう』と、誤った報道をしてきた。DV虐待の被害者が逃げ辛くなるなど問題だらけだ」と訴えました。

▼日時 7月10日(水)  
13時30分開会

▼会場 清掃会館

講師は、港区保健所で33年間栄養指導に従事し、大学講師や小児科管理栄養士などを経て、現在はフリーで栄養指導の活動をしている栄養士、公衆衛生学の専門家川尻由美子さんです。

退職後の生活は何と言って「健康」が大事、「健康食品」

7・10都庁退学習会  
健康食品の  
ウソ? ホント?

東京都庁職員退職者連合会(都庁退)は、「シニアに必要な栄養知識、健康食品のウソ? ホント?」をテーマにした学習会を行います。



## お詫びと訂正

前号の『根津山小さな追悼会』報告に掲載した写真の豊島区長名に誤りがありました。正しくは「高際区長」です。訂正しお詫び申し上げます。

編集子がお名前を付加したのですが、軽率でした。筆者の吉田雅明さんにもご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。

に関心がある方も多いと思います。講師がどのようなお話しをされるのか気になるところです。生活に役立つ貴重なお話を聞けると幸いです。

この学習会は、会員のみなさん(再任用含む)も参加できます。希望する方は、退職者会へ連絡ください。

